

1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名	岡山県立玉野光南高等学校		
実践者等	中村 崇	実践日	令和3年9月14日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	理科・化学基礎		
対象生徒 (学年等)	普通科2年		
単 元 名 (教科・科目の場合のみ)	酸と塩基		
使用したアプリ等	Classroom スプレッドシート		
実践の概要 (ねらい等)	端末活用による児童生徒の学びに向かう力の育成 端末活用による教員の負担軽減 (効率化)		
実践の内容			
(1) 事前学習 前日までに課題として Classroom に実験の操作方法等を解説している動画を配信する。生徒は動画を視聴し、実験の意義と操作の方法について確認する。 (2) 実験操作の説明・確認 安全面での配慮が必要な部分を再確認させる。 (3) 実験の実施 操作に自信がない場合には、教科書や動画で再度確認させる。 疑問ができれば、Web 検索なども用いて考えさせる。 (4) 実験結果の共有 スプレッドシートにデータを入力させて他の班の結果と比較させる。 データ画面はプロジェクタで投影する。 (5) 考察 実験結果をもとに実験についての考察を行うとともに、自分の班の結果と他の班の結果とを比較し、差異がある場合には原因についても考える。			
参考となる HP 等			

